

一関工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語表現Ⅱ		
科目基礎情報								
科目番号	0024			科目区分	一般 / 選択			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	一般科目			対象学年	3			
開設期	後期			週時間数	2			
教科書/教材	CROSSBEAM S1 英語総合問題集 標準編							
担当教員	千葉 圭,二本柳 譲治							
到達目標								
語彙・文法・読解の基礎を固め、速読力とリスニング力を養成する。 【教育目標】 A								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1								
評価項目2								
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	高校標準レベルの読解・文法・作文・リスニングの4分野の実力を養成する問題集を利用して4技能の向上を図る。							
授業の進め方・方法	最初にリスニングにより、英文の概要をつかみ、英文の流れを意識しながら、速読する。その後、細部を繰り返し読み、設問を解き、文法事項の定着を図る。センター試験形式のリスニング問題で耳を鍛え、最後にその課で学んだ語彙や表現を定着させる。							
注意点	授業で学んだことを提出ノートなどを利用して、自学自習して定着を図る。 【事前学習】 予め、学習する内容の中で、分からないことを辞書を用いて調べておくこと。 【評価方法・評価基準】 試験 1 0 0 %で評価する。レポートの提出を求めることもある。							
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	経済分野についての英文と「時制」			経済分野についての英文と「時制」が理解できる。		
		2週	環境分野についての英文と「時制・助動詞」			環境分野についての英文と「時制・助動詞」が理解できる。		
		3週	文化についての英文と「文型」			文化についての英文と「文型」が理解できる。		
		4週	自然についての英文と復習問題			自然についての英文と復習問題が理解できる。		
		5週	物語と「受動態」			物語と「受動態」が理解できる。		
		6週	メディアについての英文と「不定詞・動名詞」			メディアについての英文と「不定詞・動名詞」が理解できる。		
		7週	環境についての英文と「不定詞・動名詞」			環境についての英文と「不定詞・動名詞」が理解できる。		
	4thQ	8週	言語についての英文と復習問題			言語についての英文と復習問題が理解できる。		
		9週	物語の読解と「分詞」			物語の読解と「分詞」が理解できる。		
		10週	社会についての英文と「関係詞」			社会についての英文と「関係詞」が理解できる。		
		11週	文化についての英文と「比較」			文化についての英文と「比較」が理解できる。		
		12週	宇宙についての読解と復習問題			宇宙についての読解と復習問題が理解できる。		
		13週	歴史についての英文と「接続詞・否定」			歴史についての英文と「接続詞・否定」が理解できる。		
		14週	生活についての英文と「仮定法」			生活についての英文と「仮定法」が理解できる。		
		15週	I Tについての読解と復習			I Tについての読解と復習に関して理解できる。		
		16週	期末試験と達成度の評価					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	